

りゅーとぴあ音楽アーツ・マネジメント研修2024 詳細カリキュラム

会場:りゅーとぴあ練習室4

- 対象
 - 大学生
 - 公共ホール・劇場において、業務経験年数がおおむね5年未満の方
- 内容
 - ①りゅーとぴあオリジナル企画、東京交響楽団が出演する夏休み親子向けオーケストラ公演「オーケストラはキミのともだち」にリハーサルから本番まで立ち会い、現場を見つお客様にさまざまなサービスを提供します。
 - ②公共ホールをめぐる歴史的变化を学んだあと、3つの専門ホールの集合体であるりゅーとぴあの施設概要と運営の実際をお伝えします。
 - ③地域の音楽家、専属オルガン奏者、提携するプロ・オーケストラそれぞれからお話を聞き、公共ホールとの理想的な関係を探ります。
 - ④公共ホールが市民に提供するサービスは多岐にわたります。りゅーとぴあでそれぞれのサービスの現場を担っている人から、生の声を聞きましょう。
 - ⑤時代がどんどん変わる中で、単なる「チケット・セールス」に終わらない(終わらせてはいけない)、公共ホールのPRについて考えます。
- 開催期日 2024年8月14日(水)12:30~8月17日(土)18:00
- 開催場所 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 練習室4
- 参加費用
 - 大学生:研修参加費無料
 - 社会人:10,000円
 - ※他の経費(交通費・宿泊費・食費等)は個人負担となります。
- 問い合わせ りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館事業企画部 田村明宏 a-tamura@ryutopia.or.jp
 電話:025-224-5614 FAX:025-224-5626
 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)
- その他

集合 8月14日(水)12:00受付開始 りゅーとぴあ「練習室4」にお越しください。

月日	曜	時刻	会場	講座No.	ゼミ	W.S.等	見学実習	講座名	内容	講師	時間	小計	備考
8月	14日	水	練習室4	12:30 ~ 13:10	1		1	アイス・ブレイク & オリエンテーション		榎本	0:40	5:00	
				13:20 ~ 14:50	2	1		公共ホールの歴史とりゅーとぴあ概論	公共ホールをめぐる歴史的なニーズの変化と、りゅーとぴあの特徴、組織と役割分担を丁寧にお伝えします。	榎本	1:30		
				15:00 ~ 16:00	3	2		アウトリーチ概論	むかしむかし(1998年度)、あるところ(赤坂)にあった一般財団法人地域創造が、通称「おんかつ」と呼ばれる事業を始めました。そこから、公共ホールにアウトリーチは広がっていきました。	榎本	1:00		
				16:10 ~ 17:00	4	3		アウトリーチ・プログラム「オーケストラはキミのともだち」事業概要説明	東京交響楽団が出演する親子向けアウトリーチ・プログラム、「オーケストラはキミのともだち」の事業概要を説明します。理解を深めて、最終日の公演運営にあたりましょう。	平田	0:50		
				17:10 ~ 18:10	5	4		なぜ、うまく行かない? りゅーとぴあはどうしてる?	公共ホールがうまく行かない原因を探り、それに対してりゅーとぴあはどのように工夫しているかをお話します。全てが解決しているわけでは全然なのですが。	榎本	1:00		
				18:30 ~	6			※番外ゼミあり(自由参加)					
15日	木	練習室4	9:00 ~ 9:45	1階会議室	7		2	目覚ましディスカッション	お題は当日!	榎本	0:45	18:50	
			10:00 ~ 11:00	館内	8		1	施設見学	コンサートホール、劇場、能楽堂という3つの専門ホールが同じ屋根の下に作られたりゅーとぴあ。可能な限り、あちらこちらをご案内します。	石川	1:00		施設見学中に練習室4で模擬アウトリーチRH
			11:15 ~ 12:15	練習室4	9		2	模擬アウトリーチ & 音楽家とのトーク	りゅーとぴあ音楽アウトリーチ事業登録アーティストによる小学4年生向け模擬アウトリーチの実演を聴いて、そのあとで音楽家の気持ちを聞いてみましょう。 出演:りゅーとぴあ音楽アウトリーチ登録アーティスト 小林浩子(ピアノ)	出演 小林浩子(P) 金子	1:00		
			13:15 ~ 14:00		10	5		公共ホール、現場の声その1 施設管理 & 利用サービスのお仕事	公共ホールの価値は「総合力」。考えてみると、公共ホールは市民にいろんな面での文化サービスを提供しています。「現場の声」では、その各面の担当者から、生の声を聞きます。まずスポットをあてるのは、施設管理と利用サービスのお仕事。お客様の快適と安全を保障するホール運営の基盤であり、ホール利用者に直接対応するフロントの業務をご紹介します。	石川 (榎本)	0:45		
			14:10 ~ 14:55		11	6		公共ホール、現場の声その2 舞台技術のお仕事	市民という舞台の専門家ではない人と相対する「舞台技術」のプロ。どのような仕事(文化サービス)を提供しているのでしょうか。あらためて浮き彫りにします。	金子 (榎本)	0:45		
			15:05 ~ 15:50		12	7		公共ホール、現場の声その3 票券のお仕事	ホールとお客様との接点と言えば、まずここから。チケット・センター業務。どんなお仕事の内容でどんな工夫があり、毎日どんなやりとりがあるのでしょうか。	上野 (榎本)	0:45		
			16:00 ~ 16:45		13	8		公共ホール、現場の声その4 レセプションのお仕事	時間に追われる公演時は、ここがフロント、お客様サービスの最前線。ホールの「顔」と言うべき、レセプションのお仕事とは、いかなるものでしょう。	田中 (榎本)	0:45		
			16:55 ~ 17:40		14	9		公共ホール、現場の声その5 音楽企画のお仕事	公共ホールでの音楽企画制作というのは、どんなスケジュールでどんな視点でどんなお仕事をするのでしょう。	中粉 (榎本)	0:45		
17:50 ~ 19:30		15	10		初めてのバイブオルガン、初めまして、オルガニスト。	りゅーとぴあコンサートホールには、パイプの本数4843本を数えるバイブオルガンがあります。ここでは、バイブオルガンの紹介と、専属オルガニストへのインタビューを行い、「オルガニスト」とはどういう人なのかを知りたいと思います。 お話し:りゅーとぴあ第5代専属オルガニスト 濱野芳純(はまのかすみ)	ゲスト: 濱野芳純 榎本	1:40					
16日	金	練習室4	9:00 ~ 9:45	練習室4	16		3	目覚ましディスカッション	お題は当日!	榎本	0:45	8:25	
			10:00 ~ 12:00	コンサートホール他	17		4	オーケストラはキミのともだち 公演準備その①	コンサートホールやロビー、楽屋周りの公演準備を行います。	音楽企画課	2:00		
			13:00 ~ 13:50		18	11		これからの広報その① 商品アピールから「共感」「信頼」の獲得へ	「チケットを売る」ためのPRは商品セールス。でも、もう今は商品が飽和している時代。人は商品を買う前に、実は作り手側と関係が結ばれている。その上でなければ商品を買っていただくことはできない。そんな今の時代を知りましょう。	富永	0:50		
			14:00 ~ 14:50	練習室4	19	12		これからの広報その② 売れるよりも、選ばれるために	お客様のニーズも聞かずにつくった商品売ろうとするから苦労するんですね。チケットなんか売れなくてもいい。でも、誰かの人生に役立つ情報提供はしたい。そんな風に意識を変えてみると広報の仕事は実におもしろくなってきます。このセッションでは売りたい欲望を克服し「お客様を幸せにする」というサービスの原点に立ち戻ります。	富永	0:50		
			15:00 ~ 16:00		20	13		能楽と今を生きる人達を結びつける	能楽堂があるりゅーとぴあは、関東以北で最も活発に能・狂言の公演を行っている場所でもあります。長い伝統を持つ能楽の魅力や、どのように今を生きる人達に伝えて行くか、そのために実際に行っている工夫をお伝えします。	木澤	1:00		
			16:15 ~ 18:15	コンサートホール他	21		3	オーケストラはキミのともだち 公演準備その②	公演リハーサルに立ち会い、翌日の本番の準備をします。	音楽企画課	2:00		
			18:30 ~ 19:30	練習室4	22	14		公共ホールと芸術団体の関係を考える	東京交響楽団はりゅーとぴあと準フランチャイズ提携を結び、年5~6回の定期演奏会の他、親子向けコンサートや小学校訪問などを行っています。プロのオーケストラと地方の公共ホールの関係について語ります。 お話し:東京交響楽団 廣岡克隆楽団長	ゲスト: 廣岡楽団長 榎本	1:00		
17日	土	練習室4	8:15 ~ 17:00	コンサートホール	23		4	オーケストラはキミのともだち 公演実務	東京交響楽団が出演する親子向けアウトリーチ公演「オーケストラはキミのともだち」の公演実務を担います。スーツ着用、昼食を持参してください。	音楽企画課	7:45	8:45	
			17:00 ~ 18:00	練習室4	24	15		4日間の振り返り	お互いに4日間の感想を伝え、視点を共有しましょう。	榎本	1:00		